病理学概論（疾病の成り立ちと予防Ⅱ）シラバス

（専攻科理療科２年次に履修）

【授業目標】

　疾病の成り立ちと予防に関する基礎的な知識を習得し、これを施術に応用する能力と態度を養う。

【授業の概容】

　解剖・生理で学習した知識を基礎とし、病気の成り立ち、症状、経過、死の原因などを理解するとともに生体に生じる病的変化の仕組みについて学ぶ。

◇使用教科書（出版社）：「疾病の成り立ちと予防Ⅱ（病理学概論）改訂第７版」（岡山ライトハウス）

◇総時間：70時間（２単位）

◇学習内容

|  |  |
| --- | --- |
| 月 | 単元・題材名 |
| ４ | 疾病の一般（疾病の概念と分類・症状など） |
| ５ | 疾病の原因（病因の意義と分類、加齢と老化） |
| ６ |
| ７ | 循環障害（梗塞、出血、浮腫等） |
| ９ |
| １０ | 退行性病変（萎縮、変性、壊死） |
| １１ | 炎症 |
| １２ | 腫瘍の一般　良性腫瘍、悪性腫瘍 |
| １ |
| ２ |
| ３ | 免疫異常 |